

ワールド ウッド トレンド

No. 6, 7 AUG 2014



韓国の今年第1四半期主要木材製品の生産と輸入の動向

1. 原木

(1) 国産材の生産

今年第1四半期における国産材の生産量は、1,156千m³にのぼり、前年同期比12%増加した。国産材増産の主な原因は、マツ材線虫病などの病虫害を受けた被害木の伐採及び収益間伐が大きく増加したからである。

表1 国産材の生産量 (単位: 千m³)

区分	2013					2014		
	計	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	前期比 (%)	前年同期 比 (%)
合計	5,039	1,032	945	892	2170	1,156	-46.7	12.0
収穫伐採	1,315	426	152	163	574	484	15.7	13.6
収益伐採	384	52	103	80	149	82	44.9	57.7
森づくり伐採	1,440	129	309	385	617	110	82.2	-14.7
樹種更新伐採	1,047	274	185	107	481	298	38.0	8.8
被害木伐採	210	26	62	39	83	66	20.5	153.8
林地専用伐採	464	91	118	81	174	81	53.4	-11.0
その他	179	34	16	37	92	37	59.8	8.8

(2) 原木の輸入

今年第1四半期における原木の輸入量は、823千m³にのぼり、前期、前年同期と比べてそれぞれ16.2%、11.7%減少した。輸入原木の仕入先をみると、輸

入量が前年同期に比べて増加したのは日本（94.7%）、ロシア（65.5%）、パプアニューギニア（46.9%）、オーストラリア（40.6%）である。なお、日本からの輸入量は他の輸出国に比べて少ないが徐々に増加している。

表2 仕入国別の原木輸入量（単位：千m³）

仕入先	2013					2014		
	計	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	前期比 (%)	前年同期 比 (%)
合計	3,757	932	995	847	983	823	-16.2	-11.7
ニュージーランド	2,569	624	689	570	686	597	-12.9	-4.3
アメリカ	396	113	98	100	85	24	-71.4	-78.5
カナダ	280	68	69	67	76	23	-69.7	-65.9
オーストラリア	173	51	54	34	34	72	114.1	40.6
ロシア	91	18	22	19	32	30	-3.8	65.5
日本	43	8	12	10	13	15	9.9	94.7
パプアニューギニア	79	16	19	17	27	24	-9.3	46.9
ソロモン	54	20	12	10	12	8	-28.5	-60.0
マレーシア	40	9	10	11	10	6	-44.1	-34.6
その他	32	5	10	9	8	24	200.0	380.0

注：前年同期比は、実数の端数処理の関係で若干一致しないことがある。

（3）樹種別の原木輸入量

今年第1四半期における針葉樹原木の輸入量は、767千m³に達しており、前期、前年同期と比べてそれぞれ16.1%、12.8%減少している。樹種別みると、ラジアタパインが597千m³で最も多く、続いてヘムロックが53千m³、カラマツが22千m³、ベイマツが21千m³の順となっている。

表3 針葉樹原木の輸入量（単位：千m³）

区分	2013					2014		
	計	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	前期比 (%)	前年同期 比 (%)
合計	3,550	880	942	801	927	767	-17.3	-12.8

ラジアタパイン	2,691	660	733	590	708	597	-15.7	-9.5
ヘムロック	433	112	112	101	108	53	-50.0	-52.7
ベイマツ	123	33	29	37	24	21	-12.5	-36.4
シダー	19	4	5	5	5	6	20.0	50.0
カラマツ	78	23	19	14	22	22	0.0	-4.3
スプルース	87	19	14	29	25	18	-28.0	-5.3
その他	119	29	30	25	35	50	42.9	72.4

一方、同期の広葉樹原木の輸入量は、62 千 m³であり、前期、前年同期と比べてそれぞれ 10.1%、19.2%増加している。樹種別にみると、メランチが 5 千 m³と最も多く、次いでオークが 2 千 m³、アッシュが 2 千 m³の順である。

表 4 広葉樹原木の輸入量 (単位：千 m³)

区分	2013					2014		
	計	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	前期比 (%)	前年同期 比 (%)
合計	207	52	52	47	62	62	10.7	19.2
メランチ	6	2	0	1	5	5	66.7	150.0
オーク	5	1	1	2	2	2	100.0	100.0
アッシュ	3	1	1	0	2	2	100.0	100.0
メープル	3	1	1	1	1	1	-	0.0
バーチ	3	1	1	1	0	0	-	-
その他	187	46	48	42	52	52	2.0	13.0

2. 製材品の輸入量

今年第1四半期における製材品の輸入量は、335 千 m³にのぼり、前期、前年同期に比べてそれぞれ 33%、6.2%減少した。近年、韓国の木材輸入の特徴のひとつとして、原木の輸入量は減少していることに対して1次加工製品の輸入量が著増していることが知られるが、今期の製材品輸入の減少の主な原因は国内建設の落ち込みによると見られる。

仕入先をみると、今期の製材品の輸入は、チリが 110 千 m³と最も多く、次いでロシアが 48 千 m³、ニュージーランドが 41 千 m³、ドイツが 18 千 m³となっており、これらの4カ国からの輸入量は製材品輸入量の 65%を占めている。

チリからの製材品輸入は2003年の韓国・チリ間のFTA対決以降から続いて増加している。特に2012年以降から製材品の輸入関税の撤廃による影響が大きく、今後の輸入量は持続的に増加すると見られる。カナダからの輸入量は4千 m^3 と前年同期比87.6%減少した。その主な原因はカナダ産の製材品は主に木造住宅用に使われるが、2013年から新設木造住宅の減少を受けて輸入量も減少したためである。

表5 製材品の輸入量 (単位: 千 m^3)

区分	2013					2014		
	計	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	前期比 (%)	前年同期 比 (%)
合計	1,756	357	412	489	498	335	-33.0	-6.2
ロシア	285	69	70	76	70	48	-32.5	-30.2
チリ	459	95	84	13	150	110	-27.0	15.8
ニュージーランド	228	48	61	63	56	41	-25.6	-14.3
カナダ	174	34	56	52	32	4	-87.6	-88.5
米国	38	9	10	9	10	6	-40.7	-33.6
ドイツ	97	7	21	33	36	18	-50.0	157.1
マレーシア	64	15	12	17	20	12	-38.5	-17.6
その他	411	80	98	109	124	96	22.6	20.0

注：前年同期比は、実数の端数処理の関係で若干一致しないことがある。

3. 木質ボード類

(1) 生産

今年第1四半期における合板の生産量は、114千 m^3 であり、前期比14.9%減少、前年同期比8.6%増加となっている。同期のMDF生産量は431千 m^3 であり、前期比7.9%減少、前年同期比16.5%増加となっている。また同期のパーティクルボードの生産量は205千 m^3 であり、前期比1.9%減少、前年同期比5.7%増加となっている。

以上から分かるように、今期の合板、MDF、パーティクルボードのいずれの生

産量も前期に比べて減少している。この主な原因は、正月などの季節的な影響によると分析されている。

表6 木質ボード類の生産量 (単位：千m³)

区分	2013					2014		
	計	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	前期比 (%)	前年同期 比 (%)
合計	2,961	669	736	745	811	750	-7.5	12.1
合板	482	105	130	113	134	114	-14.9	8.6
MDF	1,678	370	397	443	468	431	-7.9	16.5
パーティクルボード	801	194	209	189	209	205	-1.9	5.7

(3) 輸入

今年第1四半期における合板の輸入量は、254千m³であり、前期比22%、前年同期比14%減少している。マレーシア産と中国産合板に対する反ダンピング関税措置の影響で輸入量が減少したと分析されている。貿易委員会は国内の合板生産業界が要請したマレーシア産の合板に対する反ダンピング関税の課税延長要請に対して2014年5月22日に3年間延長すると決定した。

MDFの輸入量は、29千m³であり、前期比12%増加、前年同期比同水準となっている。パーティクルボードの輸入量は247千m³であり、前期比24%、前年同期比22%増加している。

表7 木質ボード類の輸入量 (単位：千m³)

区分	2013					2014		
	計	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	前期比 (%)	前年同期 比 (%)
合計	2274	527	581	616	550	530	-3.6	0.6
合板	1287	295	335	332	325	254	-21.8	-13.9
MDF	130	29	40	35	26	29	11.5	0.0
パーティクルボード	857	203	206	249	199	247	24.1	21.7

(本文は現地レポートを基に編集したもの)